



原子力施設周辺における環境

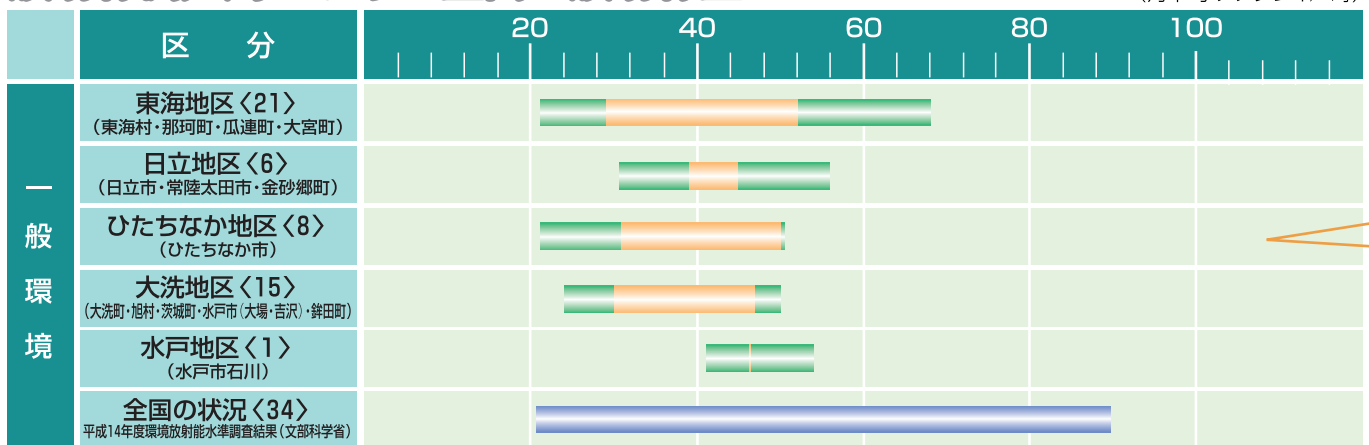
東海・日立・ひたちなか・大洗・水戸地区の空間放射線量の調査結果がでま

平成16年4月から6月までの3ヵ月間、毎日24時間連続して測定した空間の放射線量(ガンマ線)は、過去に測定された値と比較して同程度であり、異常は認められませんでした。

測定値が場所により異なるのは、放射線測定局が設置されている場所の違い(土壌、コンクリートなどの建物や道路の状況など)によるものです。コンクリートなどにはもともと天然の放射性物質が含まれていますので、その近くでは少し高くなります。

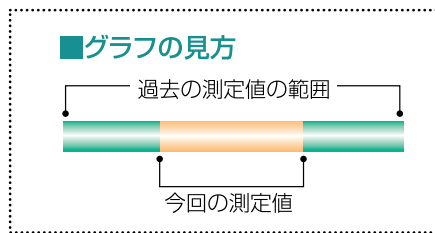
放射線測定局における空間の放射線量 (ガンマ線)

〈月平均:ナノグレイ/時〉



※ 〈 〉 内は測定局数、市町村名は測定時点(平成16年4月~6月のもの)

全国の状況：34道府県の環境公害研究所等に設置された放射線測定局における平成14年度の月平均値は21~90ナノグレイ/時でした。(平成14年度環境放射能水準調査結果(文部科学省)による)



■ グラフの単位
グレイ...いろいろな物質に放射線があたったとき、吸収される放射線の量を測るものさしです。1グレイの10億分の1がナノグレイです。



周辺環境における放射能

周辺地域で生産された牛乳や空気中のちりに含まれる放射能を測定しましたが、異常は認められませんでした。



原子力施設からの排気・排水中の放射能

原子力施設から排出される排気・排水中の放射能を測定した結果、過去に測定された範囲内または法律で定められている基準値以下で、異常は認められませんでした。

放射線等の監視結果 (平成16年4月～平成16年6月)

した。すべての地区において異常は認められませんでした。

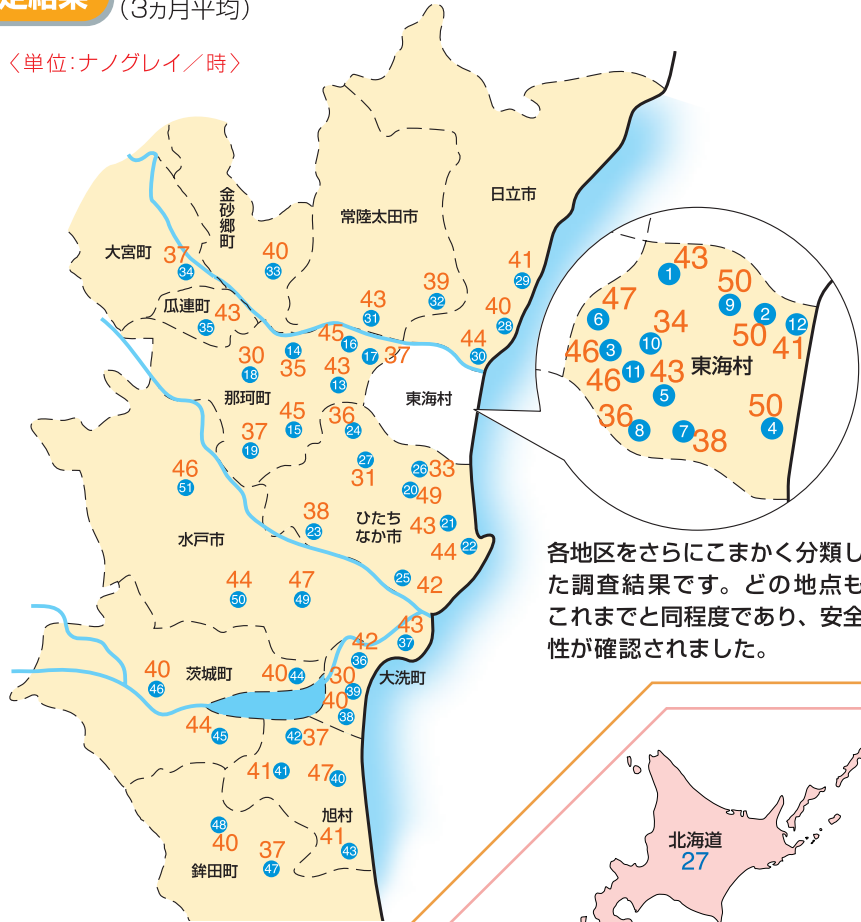
茨城県では、原子力施設周辺の放射線による影響を調べるため、空間の放射線の強さや原子力施設からの排気・排水中の放射能濃度、また、水や野菜などに含まれる放射能を測定しています。この結果は、住民の代表や学識経験者などで構成される「茨城県東海地区環境放射線監視委員会」で、3ヵ月ごとに安全性を確認しています。

各地点における空間放射線量測定結果 (3ヵ月平均)

〈単位:ナングレイ/時〉

設置箇所	地点	市町村
1 石神小	石神 (県)	東海村
2 東海村公民館豊岡分館	豊岡 (県)	
3 東海村公民館舟石川一区分館	舟石川 (県)	
4 東海村村営駐車場	村松 (県)	
5 東海村公民館押延分館	押延 (県)	
6 三菱原子燃料(株)	三菱原燃 (県)	
7 原子燃料工業(株)東海事業所	原燃工 (県)	
8 坂上交差点近傍	須和間 (事)	
9 亀下公民館近傍	亀下 (事)	
10 東海村合同庁舎	舟石川 (事)	
11 東海南中	船場 (事)	
12 原電敷地境界	豊岡 (事)	
13 横堀小	横堀 (県)	那珂町
14 木崎小	門部 (県)	
15 菅谷小	菅谷 (県)	
16 額田小	額田 (県)	
17 本米崎小	本米崎 (県)	
18 那珂第三中	鴻巣 (県)	
19 五台小	後台 (県)	
20 勝田第三中	馬渡 (県)	
21 自動車安全運転センター	常陸那珂 (県)	ひたちなか市
22 阿字ヶ浦中	阿字ヶ浦 (県)	
23 堀口小	堀口 (県)	
24 佐野中	佐和 (県)	
25 柳沢公民館	柳沢 (県)	
26 長砂公民館	長砂 (事)	
27 高野小	高野 (事)	
28 久慈中	久慈 (県)	
29 大沼小	大沼 (県)	
30 久慈川沿い	留 (事)	
31 峰山中	磯部 (県)	常陸太田市
32 世矢小	真弓 (県)	
33 南中	久米 (県)	金砂郷町
34 上野小	根本 (県)	
35 町営グラウンド	瓜連 (県)	大宮町
36 大洗高	大貫 (県)	
37 磯浜小	磯浜 (県)	大洗町
38 原研大洗敷地境界	成田 (事)	
39 原研大洗敷地境界	成田 (事)	
40 旭東小	荒地 (県)	旭村
41 旭村公民館	造谷 (県)	
42 旭北小	田崎 (県)	
43 旭南小	縦山 (県)	茨城町
44 広浦運動広場	広浦 (県)	
45 沼前小	海老沢 (県)	
46 明光中	谷田部 (県)	鉾田町
47 徳宿小	徳宿 (県)	
48 鉾田北中	上富田 (県)	水戸市
49 常澄保健福祉センター	大場 (県)	
50 吉沢小	吉沢 (県)	
51 茨城県公害技術センター	石川 (県)	

(注) (県)は県設置、(事)は事業者設置

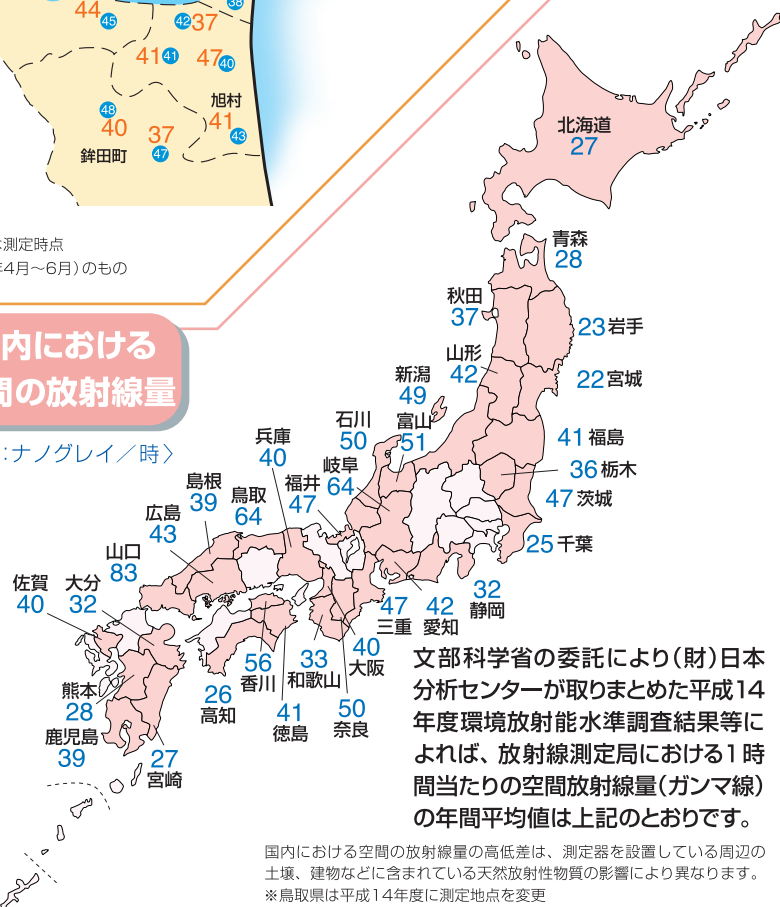


各地区をさらにこまかく分類した調査結果です。どの地点もこれまでと同程度であり、安全性が確認されました。

※市町村名は測定時点(平成16年4月～6月)のもの

国内における空間の放射線量

〈単位:ナングレイ/時〉



文部科学省の委託により(財)日本分析センターが取りまとめた平成14年度環境放射能水準調査結果等によれば、放射線測定局における1時間当たりの空間放射線量(ガンマ線)の年間平均値は上記のとおりです。

国内における空間の放射線量の高低差は、測定器を設置している周辺の土壌、建物などに含まれている天然放射性物質の影響により異なります。※鳥取県は平成14年度に測定地点を変更

最新の空間の放射線量(ガンマ線)の測定値は、インターネットでご覧になれます。
<http://www.houshasen-pref-ibaraki.jp>

※詳細については 茨城県原子力安全対策課 までお問い合わせください。 TEL.029-301-2922